

名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター特任助教の募集について

名古屋大学は、全国の大学に先がけ 2000 年に「名古屋大学における男女共同参画を推進するための提言」を発出して以来、全学をあげてジェンダー平等の実現を目指してきました。2022 年には、東海国立大学機構として岐阜大学と共に「ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング推進宣言（DEIB 宣言）」を制定し、多様性（Diversity）、公正性（Equity）、包摂性（Inclusion）を推進することにより、全ての多様な構成員が確かな帰属感（Belonging）を持ちうる組織となることを目標にしています。ジェンダーダイバーシティセンターの教員には、ジェンダー研究およびジェンダー教育の推進と、DEIB の実現に向けた施策提案や、その為の業務を担うことが期待されます。

1) 募集人員：1 名

2) 応募資格

- ジェンダー研究およびジェンダー教育およびその関連分野に貢献できる者
- 関連分野における博士の学位を有する（見込みを含む）者、あるいはそれに相当する能力を持つ者
- 高度な日本語・英語運用能力（英語でジェンダー関連科目の授業を担当できること）

3) 業務内容

主な業務内容として、

- ジェンダー教育・研究の遂行
- 男女共同参画や DEIB に関わる必要な業務
- ジェンダーダイバーシティセンターの運営に関わる業務
- その他、ジェンダー・リサーチ・ライブラリに関わる業務

4) 勤務地：名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター 名古屋市千種区不老町

5) 勤務形態：常勤

- 任期：令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

*雇用契約は年度毎。雇用期間満了時に労働条件通知書に記載してある更新基準に基づく評価の上、採用日から令和 9 年 3 月末日まで契約更新の可能性あり。

最終雇用年齢は 65 歳に達した日以降の 3 月 31 日まで。

6) 待遇：

- 東海国立大学機構職員就業規則及び関係諸規則の定めによる。
- 給与：年俸制（本人の経歴等を勘案し、本学の規程に基づき決定）
- 勤務形態：週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当（裁量労働制）
- 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始
- 休暇：年次有給休暇、特別休暇
- 社会保険：文部科学省共済組合、雇用保険及び労働災害保険に加入

7) 募集期間：令和 6 年 1 月 19 日（金）17 時必着

8) 提出書類

- ① 履歴書（現住所、電話番号、電子メールアドレスを明記）
- ② 研究業績リスト（主要業績 3 点に◎を付ける）
- ③ 主要研究業績 3 点以内を各 1 部（コピーでも可）
- ④ 外部資金獲得実績

- ⑤ これまでの研究概要（A4 用紙 1 枚程度）
- ⑥ 着任後の研究計画および本業務に対する抱負（A4 用紙 1 枚程度）
- ⑦ 照会可能者 2 名の氏名と連絡先（電話番号、電子メールアドレス）

9) 応募方法

上記「提出書類」一式を①電子メール、②郵送 のいずれかで提出すること。

①宛先アドレス：kyodo-sankaku@adm.nagoya-u.ac.jp

件名：特任助教応募

注意事項：

- 応募を受領後、確認のメールを返信します。3 日経っても返信がない場合は、上記宛先アドレスまでお問い合わせください。
- 応募書類は 1 つの PDF ファイルにまとめる等の標準的な方法で添付すること（ファイルの大きさが 10MB を超える場合は、事前にご連絡願います）。

②郵送先：〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ 2F 男女共同参画係

注意事項：提出書類のプリントおよび電子ファイル（DVD や USB メモリに保存）を同封し、封筒に「特任助教応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留にて郵送のこと。

10) 選考方法

第一次選考：書類選考

第二次選考：第一次選考通過者に対して、面接（リモートの場合もあり）を実施。

面接日時は担当者から e-mail 等にて連絡します。

11) その他

- 面接のための交通費は自己負担とします
- 提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し、それ以外には使用しません。
- 提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。但し、返却を希望する場合は、着払いでの返却希望を明記するか、返却用封筒を同封ください。

12) 問い合わせ先

名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター (E-mail: kyodo-sankaku@adm.nagoya-u.ac.jp)